

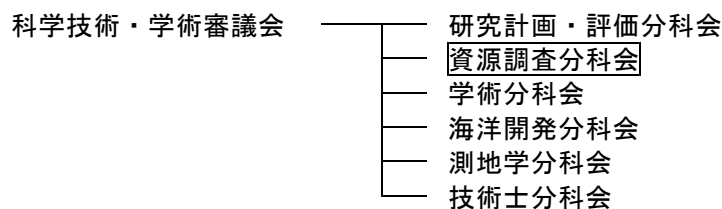
科学技術・学術審議会資源調査分科会について

- 1 資源調査分科会は、(旧)科学技術庁資源調査会を前身とし、昭和22年に資源委員会として発足以来(昭和24年に「資源調査会」と改称)、時代に即応した資源の総合的利用に関する重要事項について調査審議を行ってきたところであり、平成13年の省庁再編に際して、科学技術・学術審議会 資源調査分科会に改組され、現在に至っている。

(参考1) 資源調査分科会の変遷

	名 称	会 長	所 属 機 関	所属機関の長
昭22. 12. 13	資 源 委 員 会	総 務 長 官	経 済 安 定 本 部	内閣総理大臣
24. 6. 1	資 源 調 査 会	〃	〃	〃
27. 8. 1	〃	経 済 審 議 庁 長 官	総 理 府	〃
31. 5. 19	〃	互 選 さ れ た 委 員	科 学 技 術 庁	科 学 技 術 庁 長 官
平13. 1. 6	科 学 技 術 ・ 学 術 審 議 会 資 源 調 査 分 科 会	〃	文 部 科 学 省	文 部 科 学 大 臣

(参考2) 科学技術・学術審議会の構成



- 2 資源調査分科会では、エネルギー資源、食料資源をはじめとするハード資源のみならず、広くソフト資源も含めて、長期的・横断的な視点から、「資源の総合的利用に関する調査審議」を行っており、これまでに次の報告を取りまとめている。

- ① 地球上の生命を育む水のすばらしさの更なる認識と新たな発見を目指して (平成14年12月)
- ② 文化資源の保存、活用及び創造を支える科学技術の振興 (平成16年2月)
- ③ 五訂増補日本食品標準成分表(本編・脂肪酸成分表編) (平成17年1月)
- ④ 光資源を活用し、創造する科学技術の振興 (平成19年9月)
- ⑤ 我が国における自然資源の統合管理の在り方について (平成22年5月)
- ⑥ 日本食品標準成分表2010 (平成22年11月)
- ⑦ 日本食品標準成分表準拠 アミノ酸成分表2010 (平成22年11月)

また、これまで分科会の下に食品成分委員会を設置し、食品成分表に関する調査審議を行ってきた。